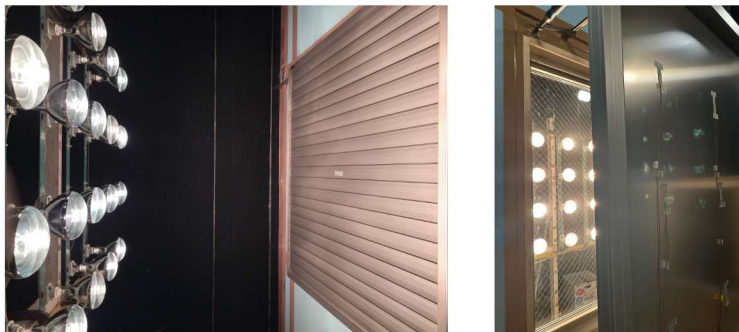


設置 効果

【ルーバー面格子の遮熱効果】 温度上昇を抑制！

試験方法

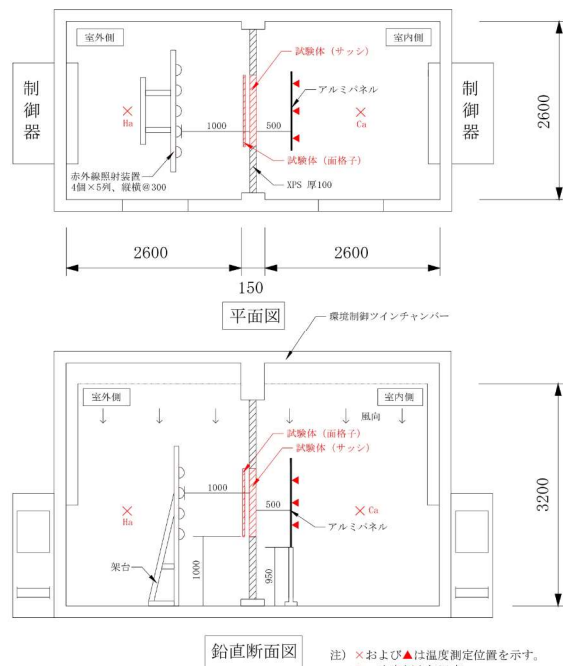


800W/m²の放射熱を3時間照射。
室内側の温度測定用アルミパネルの温度を測定。

条件	結果(°C)
①面格子無し	33.4
②ルーバー90°(水平)開放	31.5
③ルーバー45°開放	29.3
④ルーバー全閉	27.0

①面格子無しと
④ルーバー全閉
を比べ**6.4°C**
の遮熱効果が見
られた。

●サッシ:FIX窓(W1072xH1082)●面格子:可動ルーバー面格子ツバーサNK(W1060xH1135)
●ガラス:PW6.8+A6+Low-E5(総厚17.8mm)●試験機関名:一般財団法人日本建築総合試験所

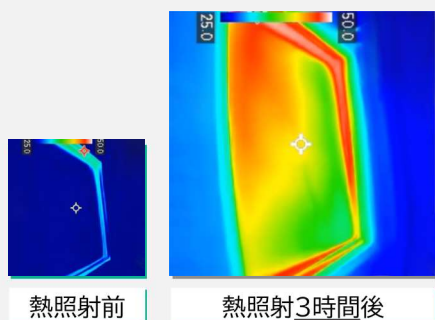
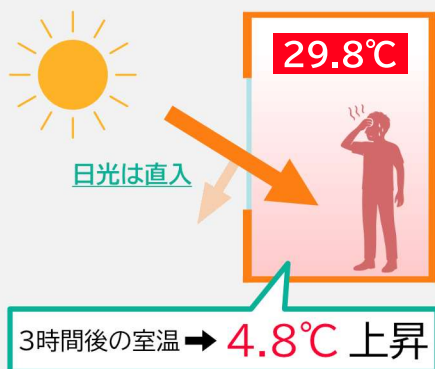


注) ×および▲は温度測定位置を示す。
Ca:室内側空気温度
Ha:室外側空気温度
試験体の温度測定位置は別図1参照
アルミパネルの温度測定位置は下図参照

自社実験結果

面格子なしの場合

※複層ガラス使用(Low-E5)



面格子設置の場合

※複層ガラス使用(Low-E5)

